平成31年度

推 薦 入 試 Ⅰ 学 生 募 集 要 項

（大学入試センター試験を免除する推薦入試）

教 育 学 部
法　 学　 部
経 済 学 部

平成30年8月

香　　川　　大　　学

目次

平成30年７月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災した平成31年度香川大学学部及び大学院
入学志願者の検定料の免除について……1
農学部における募集人員の変更について……2
Ⅰ 入学者の受入方針……3
Ⅱ 募 集 人 員……9
Ⅲ 出 願 に つ い て
１．推 薦 要 件……10
２．出 願 手 続……11
３．選 抜 方 法……20
４．学力検査等の日時及び場所……23
５．合 格 者 発 表……24
６．入 学 手 続……24
７．その他の注意事項……25
８．入試情報の開示について……26
９．障害を有する入学志願者等との事前相談について……27
10. 個人情報の取扱いについて……28
11. 推薦入試Ⅰに関する照会……29

香川大学検査場案内図

平成 30 年 7 月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災した平成 31 年度香川大学学部及び大学院入学志願者の検定料の免除について

この度の豪雨又は地震により被害に遭われた方々には，心よりお見舞い申し上げます。

香川大学では，被災者の経済的負担を軽減し，受験者の進学機会の確保を図るために，平成 31 年度学部及び大学院入学者選抜試験に限り，次のとおり検定料免除の特例措置を実施することになりましたのでお知らせします。

１．特例措置の対象となる入学者選抜試験

⑴　平成 31 年度学部一般入試（前期日程・後期日程），推薦入試，ｱﾄﾞﾐｯｼｮﾝ･ｵﾌｨｽ入試
⑵　平成 31 年度私費外国人留学生入試
⑶　平成 31 年度社会人入試（夜間主コース）
⑷　平成 31 年度編入学試験及び大学院入試
⑸　平成 31 年度編入学試験（夜間主コース）

２．措置内容

⑴　１の⑴及び⑵　検定料（17,000 円）の免除
⑵　１の⑶　　検定料（10,000 円）の免除
⑶　１の⑷　　検定料（30,000 円）の免除
⑷　１の⑸　　検定料（18,000 円）の免除

３．対象者

免除対象となる入学者選抜試験の志願者で，平成 30 年 7 月豪雨又は北海道胆振東部地震により被災し，次のいずれかに該当する方

⑴　主たる家計支持者が，平成 30 年度に災害救助法適用地域において被災し，自宅家屋が全壊，大規模半壊，半壊又は流失した方
⑵　主たる家計支持者が，豪雨又は地震により死亡又は行方不明の場合

４．申請方法

⑴　１の⑴に該当する方

検定料の免除を希望する方は，出願前に必ず下記問合せ先にご連絡ください。

連絡後，所定の申請書類を香川大学ホームページからダウンロードし，出願書類とともに提出してください。

なお，この申請を行う場合は，出願時に「検定料」を振り込まないでください。

⑵　１の⑵～⑸に該当する方

検定料の免除を希望する方は，所定の申請書類を香川大学ホームページからダウンロードし，出願書類とともに提出してください。

なお，この申請を行う場合は，出願時に「検定料」を振り込まないでください。

５．申請書類

⑴　検定料免除申請書（本学所定様式）
⑵　地方公共団体が発行する「り災証明書」（３の⑴に該当する方）（コピー可）
⑶　死亡又は行方不明を証明する書類（３の⑵に該当する方）（コピー可）
⑷　やむを得ない事情で，上記⑵⑶の証明書等が得られない場合は，被災状況を説明した申立書（様式自由）

６．許可又は不許可の通知について

⑴　１の⑴に該当する方

イ　許可者には，出願手続き完了をもって，許可の通知に代えることとします。
ロ　不許可者には，別途連絡しますので，直ちに検定料を指定の口座に振り込んでください。納入が確認された後，出願手続き完了とします。

⑵　１の⑵～⑸に該当する方

イ　許可者には，許可の通知及び受験票を送付します。
ロ　不許可者には，別途連絡しますので，直ちに検定料を指定の口座に振り込んでください。納入が確認された後，受験票を送付します。

本件に関する問合せ先
香川大学教育・学生支援室入試グループ
TEL (087)832-1182　FAX (087)832-1188

農学部における募集人員の変更について

平成31年度入学者選抜から，農学部応用生物科学科の募集人員を以下のとおり変更します。

【変更前】

学　部	学　科	入学定員（人）	募　集　人　員（人）				
			一　般　入　試		特　別　選　抜		
			前期日程	後期日程	推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を免除する推薦入試）	推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課する推薦入試）	ＡＯ入試
農学部	応用生物科学科	150	105	15	30	0	0
	計	150	105	15	30	0	0

【変更後】

学　部	学　科	入学定員（人）	募　集　人　員（人）				
			一　般　入　試		特　別　選　抜		
			前期日程	後期日程	推薦入試Ⅰ（大学入試センター試験を免除する推薦入試）	推薦入試Ⅱ（大学入試センター試験を課する推薦入試）	ＡＯ入試
農学部	応用生物科学科	150	105	0	0	20	25
	計	150	105	0	0	20	25

（注）平成31年度入学者選抜から変更する箇所に下線を引いています。

Ⅰ　入学者の受入方針

香川大学は，「世界水準の教育研究活動により，創造的で人間性豊かな専門職業人・研究者を養成し，地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献する。」という大学の理念にふさわしい学生を求めています。

各学部，学科・課程の具体的な入学者の受入方針は次のとおりです。

教 育 学 部

１．教育理念

香川大学教育学部は，学校教員をはじめ教育者を養成し，広く教育界に貢献することを理念とします。今日の学校教育の現場には，急激な社会の変化の中で，教科に関する新しい学力をどのようにつけるか，子どもたち一人一人の自己実現をどのように支援できるかなど，人間形成に関するきわめて重要な課題があります。また急速な少子・高齢化，情報化社会の進展，切実さを増す環境問題，多文化社会における共生の在り方などの問題は，生涯にわたる教育の必要性と新たな教育的課題を生み出しています。このような教育に関する課題に柔軟かつ積極的に対処できるように，人間の発達・形成に関する教育研究を基礎に，教育に関する総合的な教育研究を行い，教育実践力を有する学校教育教員及び広く教育界で活躍できる人材の養成を目指します。

２．教育目標

教育学部では，その教育理念に基づき，豊かな人間性と教職への強い使命感をもつとともに，社会の変化やニーズを適切に踏まえ，学校教育が抱えるさまざまな現代的教育課題に協働して対処することができる，専門的知識と実践的指導力を備えた教育者を養成します。

３．教育内容

教育学部では，学部の教育目標に沿った４年間一貫教育を行っています。

１年次は各コースに所属し，全学共通科目と学部共通科目を中心に学び，教職に関する基礎とともに，自分の興味や関心を探求し視野を広げます。２年次以降は，より実践的で専門的な授業科目を履修していきます。（小学校・中学校コースでは，２年進級時に各教科領域等を決定します。）特に３年次以降に配当された教育実習を中心として，教科内容の学習や教科外の諸活動を行う中で，それぞれの課題を発見し，解決する能力の育成を目指しています。４年次の卒業研究では，それぞれの具体的な課題に取り組み，専門分野の総合的学力を高めます。

４．入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに，以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能

＊高等学校等における幅広い学習に裏付けされた知識・技能の総合力と学ぶ力

②思考力・判断力・表現力

＊学校教育において，問題解決するための論理的思考力や判断力，根拠に基づいた科学的思考力や批判的思考力

＊多面的な視点から思考し，自分の考えを他者にわかりやすく伝える表現力

③主体性・多様性・協働性

＊主体的に多様な他者とかかわり，他者の意見や価値観を尊重し相互理解に努めようとする協働性やコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

＊学校教育に高い志と強い関心を持ち，継続して意欲的に課題に取り組むことができる能力

＊様々な課題にチャレンジする積極性を持ち，経験の積み重ねを通して将来へのビジョンの構築に努める能力

⑤倫理観・社会的責任

＊教育者として，また社会の構成員としての自覚と責任を持ち，自己が果たす役割や倫理観・社会的責任を理解できる能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

ボランティア活動や学校内外での諸活動で教育に関する何らかの実践を経験するなど，子どもの理解と教育に携わる意欲を持ってください。

教育者として他者の意見や価値観を尊重し，他者を思いやることができるコミュニケーション能力が必要とされるので，幅広い視野と主体性・協働性を養い，自分の考えを表現できるような力を身につけておいてください。

５．選抜方法の趣旨

大学入試センター試験は課さず，小論文及び面接を課すとともに，志望する区分によっては口頭試問又は実技検査を行います。小論文は大学生に求められる資質としての論述の能力（理解力，思考力・判断力・表現力など）を総合的に評価します。面接・調査書等においては大学生としての資質，創造的な探求心や勉学意欲，人間性（倫理観・社会的責任など），学校教員をめざす者としての適性（主体性・多様性・協働性など）を評価します。口頭試問，実技検査においては各教科の基礎的な知識や技能を評価します。

法 学 部

１．教育理念

香川大学法学部は，四国で唯一の国立大学法学部であり，高等裁判所をはじめとする重要な官公庁の位置する地の利を活かし，全国的にも高い評価を受ける教育研究を行うことを目指しています。

香川大学法学部は，開かれた自由で民主主義的な社会を支える公共的市民を育てます。さらに，法学的素養を備えた専門職業人を養成します。

夜間主コースにおいては，社会人としての幅広い判断力や，専門実務能力である政策遂行能力を育成します。

２．教育目標

香川大学法学部では，その教育理念に基づき，開かれた自由で民主主義的な社会を支える公共的市民，法学的素養を備えた専門職業人を育成します。すなわち，世界の多様性とそこから生ずる諸問題を把握し，その解決に向けての法律学・政治学の基本的理念の知識を適切に用いて自他の尊厳を守ることができる人間を育成します。

３．教育内容

このような教育目的を達成するために，基礎から比較的高度な内容への段階的履修，ゼミナールを中心としたきめの細やかな少人数及び双方向の教育，希望する将来の職業に応じて重点の異なる法律職コース，公共政策コース及び企業法務コースの３コース制による教育を実施しています。

４．入学者に求める学力・能力・資質等

大学入学までに，以下のような学力・能力・資質等を備えている学生を求めています。

①知識・技能

＊高等学校等における幅広い学習に裏付けされた知識及び技能の総合力と学ぶ力

②思考力・判断力・表現力

＊物事をさまざまな角度からとらえ，筋道を立てて考える能力

＊紛争解決及び政策立案のために必要な論理的な思考力と判断力

＊文章や議論の中で自分の意見を積極的にかつ説得力を持って表現できる能力

＊相手の意見からも学び，議論をリードし発展させることのできる能力

③主体性・多様性・協働性

＊主体的に多様な他者とかかわり，他者の意見や価値観を尊重し相互理解に努めようとする協働性やコミュニケーション能力

④関心・意欲・態度

＊正義と衡平を追求しそれらを社会に実現しようとする意欲と態度

＊現代社会の動きに常に関心を持ち，書物や新聞を通して，広く社会で生じていることに対する問題意識を深め，自分の意見を形成できる能力

⑤倫理観・社会的責任

＊社会の構成員としての自覚と責任を持ち，自己が果たす役割や倫理観・社会的責任を理解し，自律的に行動できる能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

本学部に入学を希望する人は，入学後の教育に対応できる素質を養うため，高等学校において文系・理系にとらわれない幅広い学習をしてください。高等学校で学ぶことは，大学教育の前提となるものです。まずは国際的な視野とコミュニケーション能力を重視することから，英語及び国語の基礎的な能力を身につけておく必要があります。また法学・政治学は社会科学ですから，地理・歴史あるいは公民など社会科の科目もしっかり学んでください。さらに法学・政治学に必要な論理的思考力は数学・理科の学習によって培われます。万遍なく学んでください。

５．選抜方法の趣旨

論理的思考力とコミュニケーション能力をみるため小論文と面接を行います。特に，面接はグループ・ディスカッション方式で，現代社会に対する鋭い問題意識，創造的な思考力，的確な表現力と説得力を重視します。

経 済 学 部

１．教育理念

香川大学経済学部は，経済や経営に関する世界水準の研究教育活動により，創造的で人間性豊かな専門職業人を養成し，地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献することを理念とします。学士課程では，豊かな人間性と高い倫理性の上に，幅広い基礎力と経済や経営に関する専門知識や多様な価値や文化に対する深い理解に支えられた課題探究能力を備え，国際的な視野で地域社会において活躍できる進取の気象と共生の精神に富んだ教養豊かな経済人を育成することを目指します。

２．教育目標

経済や経営に関する専門知識を活かし，多様な価値や文化に対する深い理解を背景として，国内外で活

躍できる力を身につけます。
【専門分野に対する優れた能力】
経済の仕組み，企業の活動，世界の社会・歴史などに関するさまざまな現象から，自ら課題を発見し，それを探求・解決するための専門的知識を学びます。さらに知識を活かすには実務的な処理能力を兼ね備えている必要があります。理論と応用が有機的に結合した実行力を身につけます。
【経済人としての幅広い視野】
現代社会が求める経済人は，柔軟な視野にたち，コミュニケーション能力を備え，社会と積極的にかかわることのできる人材です。世界の諸文化について幅広い知識を持ち，多様な価値観を理解できるようにします。
【情報を分析し発信する能力】
今日の社会は複雑化した経済情報，国境を越えた世界中のあらゆる情報に満ちあふれています。必要な情報を迅速かつ的確に収集し，分析する能力を身につけるだけでなく，自ら情報を発信する力を身につけます。

３．教育内容

経済学部学生が学ぶ授業科目は，「全学共通科目」と「学部開設科目」に大別されます。「全学共通科目」は，主に 1 年次の全学学生を対象に開設される教養教育科目です。学部での専門教育を受けるために必要な基礎的学力や学習の方法，他の分野の幅広い知識や考え方を身につけます。

「学部開設科目」は，学部学生を対象に開設する授業科目です。学部開設科目は，課題探求能力や実務処理能力を身につけるための科目であり，各専門分野を体系的に学べるように授業科目を用意しています。学部教育の根幹科目として，3 年次履修の「演習」及び 4 年次履修の「卒業論文」を必修科目としています。

また 2 年次後期からは，各学生は自分の興味・関心・適性，将来の進路等を考慮して，以下の 5 コースのうちからどれか一つを選択し，より専門性を深めるための科目を中心に学んでいきます。

【経済・政策分析コース】
（学修する内容と身に付ける力）
経済学の理論的・実証的手法を体系的に修得し，複雑な経済現象の本質を論理的思考に基づき理解する能力を養います。その上で，幸福な社会の実現に向けた提言を行うための問題発見・解決能力，コミュニケーション能力を身につけます。
（想定している卒業後の進路等）
公務員，自治体･企業の調査分析部門

【会計・ファイナンスコース】
（学修する内容と身に付ける力）
会計学総論や株式会社会計などの会計学関連科目，金融論や経営財務論などの金融関連科目を学修します。さらに，会計情報を読み解く基礎から応用に及ぶ能力と，金融や保険に関する深い理解力と洞察力を身につけます。
（想定している卒業後の進路等）
金融機関，企業における経理部門・財務部門，会計ファイナンスの能力を生かせる官公庁（国税庁など）

【経営・イノベーションコース】
（学修する内容と身に付ける力）
戦略と組織，マーケティング，イノベーション，企業の社会的責任など，経営学に関わる幅広い内容を学修します。また，ビジネスの視点から問題解決にあたり，新たな価値を創造する上で必要となるコミュニケーション能力，課題探求・解決能力を身につけます。
（想定している卒業後の進路等）

民間企業（製造，卸・小売業），官公庁・金融機関等における創業支援・経営支援の業務，起業

【観光・地域振興コース】

（学修する内容と身に付ける力）

経済学・経営学をベースに，観光学，まちづくり論等により地域振興・経済活性化に向けた観光資源等の活用方策を考える基礎的能力を身につけます。さらに，デジタルマップを用いた調査法やフィールドワークにより，地域振興に必要な実践的能力を身につけます。

（想定している卒業後の進路等）

公務員（観光振興，地域振興），公益法人等（ＪＡ，生協，商工会議所），観光業，地場産業等の企業

【グローバル社会経済コース】

（学修する内容と身に付ける力）

経済活動の国際的展開と多様な社会現象に対応するため，経済学をベースに世界各地の経済や社会・文化を幅広く学修します。その上で，世界を舞台に活躍するのに必要な問題解決力とコミュニケーション能力を身につけます。

（想定している卒業後の進路等）

国内外の企業（国際部門など），公益法人（JICA など），NGO，新聞社などのメディア

４．入学者に求める学力・能力・資質等

①知識・技能

＊経済の仕組み，企業の活動，世界の社会・歴史などに関する専門性の高い学問を学び，研究活動を実践するための，高等学校等における幅広い学習に基づいた知識・技能・理解能力

②思考力・判断力・表現力

＊経済・社会におけるさまざまな現象において，解決を必要としている問題を発見・探求し，自分の考えを論理的にまとめて，他者にわかりやすく伝える思考力・判断力・表現力

＊情報伝達の高度化・迅速化が進む社会において，必要な情報を収集・分析し，自ら情報を発信することができる能力

③主体性・多様性・協働性

＊柔軟な視野にたって社会と積極的にかかわり，コミュニケーション能力を備え，多様な価値観を理解できる主体性・多様性・協働性

④関心・意欲・態度

＊経済・社会に関するさまざまな現象に興味を持ち，従来の考え方にとらわれず積極的に新しい物事に取り組んでいこうとする関心・意欲・態度

⑤倫理観・社会的責任

＊グローバル化する社会において，地域に根ざしながら世界と連携し共生するために，自己が果たすべき社会的責任や備えるべき倫理観を理解し体現する能力

◇大学入学までに修得が期待される内容

高等学校等において学ぶ，英語，数学，国語を中心とした基礎学力を身につけていることが必要です。英語の基礎学力は，大学において，国際的なコミュニケーション能力を本格的に養うために必要です。数学の基礎学力は，数学的な推理能力や論理的な能力を必要とする専門科目の講義を受けるために必要です。国語の基礎学力は，講義やゼミナールで文献を読んだり，レポートを書いたり，自分の意見を発表するために必要です。また経済・社会に対する関心を高め，論理的思考力を養うために普段から新聞を読んだり，読書習慣を身につけたりすることも重要です。さらに主体性・多様性・協働性を養うために，文化活動，スポーツ活動，生徒会活動，クラブ活動，海外留学体験，ボランティア活動などに励むことも推奨します。加えて，国際的なコミュニケーション能力を養ったり，教養を育んだり，実務的な処理能力を高めたりするために，英語検定，簿記検定，漢字検定などの検定や資格の取得に励むことも推奨します。

５．選抜方法の趣旨

高等学校で一定水準以上の知識・技能・理解能力を身につけ，明確な経済学部への志向と勉学意欲を持っている人を対象に，小論文試験及び面接を行い，調査書の特記事項を評価します。小論文では，思考力・判断力・表現力や経済・社会に対する関心・意欲・態度を評価します。特に資料を的確に理解し分析できているかという点と，自分の考えを他者に伝えるために，文章を論理的に構成し，かつ分かり易く表現しているかという点を評価します。面接では，思考力・判断力・表現力や主体性・多様性・協働性，経済・社会に対する関心・意欲・態度や倫理性・社会性を評価します。特に志望理由書・推薦書に基づいて質問し，的確な応答をしているか，発言が説得的で分かり易いか，社会問題について関心があるかなどの観点から評価します。さらに調査書の特記事項で，主体性・多様性・協働性やコミュニケーション能力・教養・実務的な処理能力などを評価します。具体的には，文化活動，スポーツ活動，生徒会活動，クラブ活動，海外留学体験，ボランティア活動，英語検定，簿記検定，漢字検定などにおいて特に顕著な実績を挙げているものを評価します。

Ⅱ　募集人員

<table>
<tr><th>学　　部</th><th colspan="2">学科・課程等</th><th>区　　分　　等</th><th colspan="2">募集人員</th></tr>
<tr><td rowspan="12">教育学部</td><td rowspan="11">学校教育教員養成課程</td><td>幼児教育コース</td><td>(ｱ) 幼児教育に関心をもつ者</td><td colspan="2">2人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">小学校教育コース</td><td>(ｲ) 小学校教育に関心をもつ者</td><td colspan="2">22人</td></tr>
<tr><td>(ｳ) 特別支援教育に関心をもつ者</td><td colspan="2">5人</td></tr>
<tr><td rowspan="9">中学校教育コース</td><td>(ｴ) 国語教育に関心をもつ者</td><td>若干人</td><td rowspan="9">13人</td></tr>
<tr><td>(ｵ) 数学教育に関心をもつ者</td><td>若干人</td></tr>
<tr><td>(ｶ) 理科教育に関心をもつ者</td><td>若干人</td></tr>
<tr><td>(ｷ) 技術教育に関心をもつ者</td><td>若干人</td></tr>
<tr><td>(ｸ) 家庭科教育に関心をもつ者</td><td>若干人</td></tr>
<tr><td>(ｹ) 音楽教育に関心をもつ者</td><td>若干人</td></tr>
<tr><td>(ｺ) 美術教育に関心をもつ者</td><td>若干人</td></tr>
<tr><td>(ｻ) 保健体育教育に関心をもつ者</td><td>若干人</td></tr>
<tr><td colspan="2">計</td><td></td><td colspan="2">42人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">法学部</td><td colspan="2">(昼間コース)
法　　学　　科</td><td></td><td colspan="2">10人</td></tr>
<tr><td colspan="2">計</td><td></td><td colspan="2">10人</td></tr>
<tr><td rowspan="2">経済学部</td><td colspan="2">(昼間コース)
経　　済　　学　　科</td><td></td><td colspan="2">50人</td></tr>
<tr><td colspan="2">計</td><td></td><td colspan="2">50人</td></tr>
<tr><td colspan="3">合　　計</td><td></td><td colspan="2">102人</td></tr>
</table>

Ⅲ　出願について

１．推薦要件

教　育　学　部	次の各号の要件すべてに該当する者です。 （１）高等学校を平成31年３月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第３学年を平成31年３月に修了見込みの者 （２）学業成績，人物ともに優秀で，学校長が責任をもって推薦できる者 （３）合格した場合は，入学を確約できる者 **学校教育教員養成課程における推薦人員は，区分（イ）を除いた（ア）～（サ）の区分ごとに１校につきそれぞれ１人とします。** **区分（イ）「小学校教育に関心をもつ者」については，１校につき３人まで推薦することができます。**
法　学　部	次の各号の要件すべてに該当する者です。 （１）高等学校を平成31年３月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第３学年を平成31年３月に修了見込みの者 （２）本学部に対する明確な志向と勉学意欲を持つとともに，学業成績，人物ともに優れ，調査書の学習成績概評がＢ段階以上で，学校長が責任をもって推薦できる者 （３）合格した場合は，入学を確約できる者 **推薦人員は，１校につき４人までとします。**
経　済　学　部	次の各号の要件すべてに該当する者です。 （１）高等学校を平成31年３月に卒業見込みの者又は高等専門学校の第３学年を平成31年３月に修了見込みの者 （２）本学部に対する明確な志向と勉学意欲を持ち，学業成績，人物ともに優れ，調査書の全体の評定平均値が4.0以上で，学校長が責任をもって推薦できる者 （３）合格した場合は，入学を確約できる者 **推薦人員は，１校につき５人までとします。**
共　通	（注）　①　高等学校には，中等教育学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を含みます。 ②　「平成31年３月に卒業見込みの者」には，「平成30年４月以降に卒業した者」を含みます。

２．出願手続

〔１〕 出願期間及び出願方法

出願登録期間	検定料払込期間	出願書類等郵送期限
11月１日（木）10時～ 11月８日（木）17時 ※10月18日（木）10時よりインターネット出願サイトへの入力（出願内容の下書保存）が可能です。	11月１日（木）10時～ 11月８日（木）17時	11月８日（木）17時必着 ※郵送期限以降に書類が届いた場合は，11月６日（火）までの消印があり，かつ簡易書留・速達郵便であるものに限り受け付けます。 ※11月８日（木）９時～17時に限り，出願書類等の持参を認めます。受付場所は志望する学部の学務係です。

出願は，上記期間内に①出願登録，②検定料払込，③出願書類等の郵送をすることによって完了します（①②③のいずれかが行われなかった場合は出願が受け付けられません。）。

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows：InternetExplorer バージョン11.x Microsoft Edge（最新バージョン） Google Chrome（最新バージョン） Firefox（最新バージョン）
	MacOS：Safari（最新バージョン）
スマートフォン タブレット	Android（5.0以上）：Android Chrome iOS（10.0以上）：Safari

※セキュリティソフトをインストールしている場合，インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては，各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

※メールアドレスについて
出願登録の際にメールアドレスが必要です。登録したメールアドレスはIDとして利用するだけでなく，出願に関する重要なお知らせが配信されますので，日常的に受信を確認できるメールアドレスを登録してください（スマートフォン・携帯電話等のアドレスも可。同一メールアドレスで複数IDの登録はできません。）。メールアドレスを持っていない場合は，フリーメール（Gmail, Yahoo!メール等）を取得してください。携帯電話でドメイン指定受信設定をしている場合は「@jim.ao.kagawa-u.ac.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

STEP 1　出願登録を行う

1 香川大学ホームページから「インターネット出願はこちらから」のボタンをクリックし，インターネット出願サイト（ https://portal.postanet.jp/shikoku/entry ）にアクセスしてください。

2 インターネット出願サイトのユーザー登録を行ってください。
- ■ インターネット出願サイトのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック
- ■ 利用規約に同意した後，メールアドレスを入力して「登録」ボタンをクリック
- ■ 入力したメールアドレス宛てに，仮登録メールが届きます。
- ■ 仮登録メールの受信から60分以内にパスワードを設定し，「利用登録」ボタンをクリック

3 登録したメールアドレスとパスワードでインターネット出願サイトにログインしてください。

4 出願内容（入試区分，学部学科等），志願者情報等の必要事項（※16～18ページ参照）を画面の指示に従って入力してください。

支払方法『**クレジットカード**』を選択

カード情報を入力し，決済完了

※クレジットカードの名義人は志願者と同一である必要はありません。

支払方法『**コンビニ**』『**ペイジー**』**を選択**

支払い番号確認画面

※支払いに必要な番号を必ずメモしてください。

STEP 2 へ

志願者情報の入力・確認画面では，必ず入力した内容に誤りがないか，十分に確認してください。志願者情報の確認画面を過ぎると内容の変更ができません。

STEP 2　検定料を払い込む

検定料　　17,000円
※検定料の他に，払込手数料
（支払い方法にかかわらず一律540円）が必要です。

■　クレジットカード　カード情報を入力すれば，決済が完了します（支払方法は一括払いのみ）。
クレジットカードの名義人は志願者と同一である必要はありません。

■　コンビニ

サークルK サンクス	デイリーヤマザキ /ヤマザキデイ リーストアー/ スリーエフ	ローソン/ ミニストップ	セイコーマート	ファミリーマート	セブンイレブン
Web画面に表示された「オンライン決済番号」	Web画面に表示された「オンライン決済番号」	Web画面に表示された「受付番号」	Web画面に表示された「受付番号」	Web画面に表示された「第1番号（企業コード20020）」「第2番号（注文番号12桁」	「払込票」を印刷またはWeb画面に表示された「払込票番号」
Kステーション	サークルK・サンクス Kステーション 未設置店	Loppi （ロッピー）	クラブ ステーション	Famiポート	
「各種支払い」ボタンを押す		「各種番号をお持ちの方」ボタンを押す	「インターネット受付」ボタンを押す	「代金支払い」ボタンを押す	
「11桁の番号をお持ちの方」ボタンを押す		「受付番号」を入力	「受付番号」を入力	「収納票発行」ボタンを押す	
「オンライン決済番号を入力してお支払い」ボタンを押す				「第１番号（企業コード20020）を入力	
「オンライン決済番号」を入力				「第２番号（注文番号12桁）を入力	
「受付票」発券		「申込券」発券	「申込券」発券	「Famiポート申込券」発券	
発券から30分以内にレジへ	レジで番号をお知らせください	発券から30分以内にレジへ	発券から30分以内にレジへ	発券から30分以内にレジへ	印刷した「払込票」を渡す またはレジで番号をお知らせください。

■　ペイジー（銀行ATM）

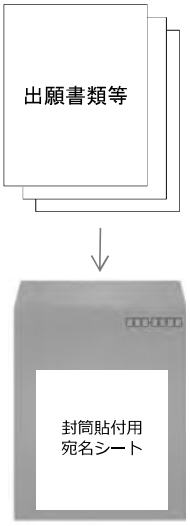
ペイジー対応の銀行ATMを利用 → 税金・各種料金（ペイジー）を選択 → 収納機関番号・お客様番号・確認番号を入力 → 支払い方法選択（現金またはキャッシュカード） → 支払い

■　ペイジー（ネットバンキング）収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え，各自で支払い方法を確認し検定料を払い込んでください。

STEP 3　出願書類等を郵送する

1 出願書類と封筒貼付用宛名シートを印刷

■ インターネット出願サイトにログインし，出願書類と封筒貼付用宛名シートをダウンロードし，Ａ４用紙に印刷してください。



2 郵送用の封筒を準備

■ 任意の角形２号封筒（240mm×332mm）を準備してください。

■ 印刷した封筒貼付用宛名シートを，角形２号封筒に貼り付けてください。

3 出願書類等を郵送

■ 郵送が必要な出願書類等（※19 ページ参照）が全て封入されていることを確認し，簡易書留・速達で郵送してください。

■ 出願書類等の到着期限は 11 月８日（木）17 時（必着）です。

※到着期限以降に書類が届いた場合は，11月６日（火）までの消印があり，かつ簡易書留・速達郵便であるものに限り受け付けます。

※11月８日（木）９時～17時に限り，出願書類等の持参を認めます。受付場所は志望する学部の学務係です。

STEP１～STEP３を，すべて期限内に完了することによって，出願が受理されます（出願登録・検定料払込・出願書類等郵送のいずれかが行われなかった場合は，出願を受理できません。）。

出願期間を十分に確認の上，できるだけ余裕をもって出願してください。

STEP 4　受験票を印刷する

下記期間中にインターネット出願サイトにログインし，「受験票」ボタンをクリックして受験票をダウンロードし，Ａ４用紙に印刷してください。

受験票ダウンロード期間	【教育学部・法学部】 11月12日（月）10時 ～ 11月23日（金・祝）17時 【経済学部】 11月12日（月）10時 ～ 11月17日（土）17時

STEP 5　学力検査を受験

学力検査当日は，印刷した受験票を必ず持参してください。

インターネット出願に関するQ＆A

Q 氏名や住所の漢字が，登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に，JIS第１水準・第２水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は，代替の文字を入力してください。
〈例〉髙木→高木　山﨑→山崎　（ローマ数字）Ⅲ→３

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合，ポップアップ画面が表示されない場合があります。本学のインターネット出願サイト（「portal.postanet.jp」及び「www.postanet.jp」）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q コンビニ・ペイジーでの支払いに必要な番号を忘れました。

A インターネット出願サイトにログインすると，支払番号の確認画面を再表示できます。

Q 出願書類を印刷するためのプリンターがありません。

A コンビニのプリントサービス等の利用をご検討ください。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 出願登録後は出願情報の変更ができません。出願登録時に間違いが無いかご確認ください。クレジットカード支払いの場合，出願登録と同時に検定料の支払いが完了しますので，特に注意してください。コンビニ・ペイジー支払いの場合は，検定料を支払う前であれば，既に登録した出願情報を放棄し，もう一度，最初から出願登録を行うことで変更可能です。

なお，検定料を支払った後に，住所・氏名・電話番号等に誤りがあることが分かった場合は，印刷した入学願書に赤字で修正を加えてください（訂正印は不要）。

インターネット出願の操作方法に関する照会先	インターネット出願専用コールセンター （075）223−0310 受付時間：11月１日（木）～11月８日（木）※土日を除く 9：00～17：00

〔2〕 インターネット出願サイトで入力する項目

下表の①～④と，該当者のみ⑤～⑦を入力してください。

（全員が入力するもの）

	入力項目	注意事項
①	入試方式･学部の選択	志望する入試方式と学部を選択してください。
②	出願者の基本情報	必要事項を入力してください。
③	出願者の写真	出願者本人の顔写真のデータをアップロードしてください。 【顔写真の規格】 ・カラー ・出願前６ヶ月以内に撮影したもの ・正面向き，胸から上を撮影したもの ・無帽，無背景であること ・鮮明で，影のないもの ・写真サイズ比率 縦4: 横3（出願サイト上でトリミング可能） ・ファイル形式：JPEG（ファイルサイズ上限3.0MB） ※証明写真をカメラで再撮影したものをアップロードしないでください。
④	推薦入試志望理由書 （800字以内）	以下のことについて，800字以内で入力してください。 あなたは，なぜ香川大学に入学しようと思いましたか。志望学部・学科・課程ではなにを勉強し，それを大学卒業後の人生でどのように生かしたいと考えていますか。

（前記の他に該当者が入力するもの）

教育学部志願者		
⑤	活　動　報　告	【意欲的に取り組んだ活動】 中学卒業後に意欲的に取り組んだ活動について該当するものがあれば入力してください。例えば，文化活動，スポーツ活動，生徒会活動，クラブ活動，海外留学体験，ボランティア活動などにおいて実績を挙げているものがあれば入力してください。 １．入力する内容は，活動の概要（100字），活動期間，活動の説明（努力・成果・貢献等）（300字）です。これらの字数は上限であり，無理に上限まで近づける必要はありません。 ２．複数ある場合は次の【課題研究】と合わせて３件まで入力できます。これらはあくまで入力の上限であり，件数による評価は行いません。 ※大会，展覧会，コンクール等での成績を入力した場合，その成績を証明できる書類のコピー（Ａ４サイズ片面印刷）を，出願書類等と一緒に郵送してください。なお，書類右上に資料番号を記入してください。提出された書類は返還しません。 【課題研究】 中学卒業後に取り組んだ課題研究について該当するものがあれば入力してください。 入力する内容は，テーマ，選んだ理由，概要（300字）・研究を行った人数，期間，補足説明（授与された賞，役割，感想等）（300字）です。これらの字数は上限であり，無理に上限まで近づける必要はありません。 【資格・検定等】 中学校卒業以降取得したものについて，該当するものがあれば入力してください。 １．英語に関するものは３件まで，英語以外に関するものは10件まで入力できます。 ２．合格証書や認定書等の証明できる書類が手元にない場合は入力してはいけません。 ３．「資格・検定・コンテスト等の名称」は，合格証書や認定書等に書かれている正式なものを入力してください。 ４．「取得等の年月」は原則として合格証書や認定書等に即して入力してください。 ※証明書についてはコピー（Ａ４サイズ片面印刷）を出願書類等と一緒に郵送してください。なお，書類右上に資料番号を記入してください。提出された書類は返還しません。

教育学部　区分（コ）「美術教育に関心を持つ者」志願者		
⑥	作　品　リ　ス　ト	高等学校又は高等専門学校在籍中に制作した作品を制作年月順に３点以上（15点まで）入力してください。 １．作品のタイトル，大きさ，制作年月を入力してください。特記事項があれば制作年月のあとに続けて入力してください。150字まで入力できます。 ２．作品または作品の写真（カラー，キャビネサイズ以上）を出願書類等と一緒に郵送してください。郵送できない場合は試験当日に持参してください。 ３．郵送する写真の裏面に，作品リストの番号を記入してください。

経済学部志願者		
⑦	資格及び活動歴調査書	【Ⅰ　取得資格・検定について】 出願時までに取得した資格・検定を入力してください。最大10件まで入力できます。入力内容は資格・検定の名称（60字），級・スコア等（25字），資格付与責任団体名（25字），取得年月（20字）です。これらの字数は上限であり，無理に上限まで近づける必要はありません。 １．同一種類の資格・検定については，最高位のものを入力してください。 ２．　資格・検定の取得を証明する認定証等のコピー（Ａ４サイズ片面印刷）を出願書類等と一緒に送付してください。なお，資料右上に資料番号（資格－１，資格－２等）を記入してください。 【Ⅱ　活動歴について】 〈1〉高等学校又は高等専門学校内外での活動歴 高等学校又は高等専門学校内での教科外活動及び学校外での活動について入力してください。それぞれ，最大５件まで入力できます。入力内容は活動内容（所属部，団体等の名前）（60字），活動期間（30字），果たした役割（60字）です。これらの字数は上限であり，無理に上限まで近づける必要はありません。 〈2〉各種大会，展覧会，コンクール等での活動について 高等学校又は高等専門学校在籍中に参加・出場した大会，演奏会，各種コンクールでの活動状況，成績を入力して下さい。最大10件まで入力できます。入力内容は参加大会名称（30字），開催年月（20字），大会規模（15字），主催者名（20字），開催地（20字），参加校数又は参加者数（概数可）（10字），団体・個人の別（注）（20字），成績（20字）です。これらの字数は上限であり，無理に上限まで近づける必要はありません。 １．開催年月順に入力してください。 ２．県大会以上の規模のものを入力してください。 ３．成績を証明する認定証，表彰状等のコピー（Ａ４サイズ片面印刷）を出願書類等と一緒に送付してください。なお，資料右上に資料番号（活動成績－１，活動成績－２等）を記入してください。 （注）団体出場の場合，ポジション（セカンド，３番，吹奏楽の場合は楽器等）を入力してください。

〔３〕 郵送が必要な出願書類等

インターネット出願サイトで入力及び検定料の支払いを行った後，下表の①～④と，該当者のみ⑤～⑧を郵送してください。

（全員が提出するもの）

	出願書類等	注　意　事　項
①	入　学　願　書	該当ファイルをダウンロードしてA4用紙に印刷してください。
②	推　薦　書	本学所定の様式を用いて出身学校長が作成し，厳封してください。 様式は本学ホームページ（https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/242/）からダウンロードしてください。様式をダウンロードしてパソコン等で作成しても構いません。
③	調　査　書	出身学校長が作成し，厳封してください。
④	推薦入試志望理由書	該当ファイルをダウンロードしてＡ４用紙に印刷してください。

（上記のほかに該当者が提出するもの）

教育学部志願者		
⑤	活　動　報　告	該当ファイルをダウンロードしてＡ４用紙に印刷してください。活動報告は全部で３枚あります。３枚全てを提出してください。 ※活動報告を入力していない場合でも提出が必要です。
	証明書等のコピー	資格・検定及び各種大会，展覧会，コンクール等での活動を入力した場合は，証明書等のコピー（Ａ４サイズ片面印刷）を一緒に郵送してください。なお，資料右上に資料番号を記入してください。

教育学部　区分（ケ）「音楽教育に関心を持つ者」 志願者のうち実技検査において声楽を受験する者		
⑥	伴　奏　譜	実技検査で演奏する曲の伴奏譜を提出してください。

教育学部　区分（コ）「美術教育に関心を持つ者」 志願者		
⑦	作　品　リ　ス　ト	該当ファイルをダウンロードしてＡ４用紙に印刷してください。
	作品又はその作品の写真	作品又はその作品の写真を一緒に郵送してください。郵送する写真の裏面に，作品リストの番号を記入してください。郵送できない場合は，試験当日に持参してください。

経済学部志願者		
⑧	資格及び活動歴調査書	該当ファイルをダウンロードしてＡ４用紙に印刷してください。「資格及び活動歴調査書」は全部で３枚あります。３枚全てを提出してください。
	証明書等のコピー	資格・検定及び各種大会，展覧会，コンクール等での活動を入力した場合は，証明書等のコピー（Ａ４サイズ片面印刷）を一緒に郵送してください。なお，資料右上に資料番号を記入してください。 【資料番号の例】 取得資格，検定の場合：資格－１等 各種大会，展覧会，コンクール等での活動の場合：活動成績－１等

〔４〕 出願上の注意事項

（１） 国公立大学の推薦入試（大学入試センター試験を課する推薦入試，免除する推薦入試を含めて）への出願は，１つの大学・学部に限られます。

（２） 法学部「推薦Ⅰ（大学入試センター試験を免除する推薦入試）」志願者は，法学部「推

薦Ⅰ」に不合格になった場合でも，法学部が実施する「推薦Ⅱ（大学入試センター試験を課する推薦入試)」に出願することができます（他学部出願者は不可)。

（３） 経済学部「推薦Ⅰ（大学入試センター試験を免除する推薦入試)」志願者は，経済学部「推薦Ⅰ」に不合格になった場合でも，経済学部が実施する「推薦ⅡＡ・推薦ⅡＢ（大学入試センター試験を課する推薦入試)」に出願することができます(他学部出願者は不可)。

（４） この推薦入試に不合格になった場合でも，前期日程で試験を実施する大学・学部から１つ，後期日程で試験を実施する大学・学部から１つ，公立大学中期日程で試験を実施する大学・学部から１つ，合計３つの大学・学部に出願することができます。

（５） １．出願書類が不備の場合は受理できません。

２．出願書類提出後は，記載内容の変更を認めません。

３．払込済の検定料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

① 検定料を払い込んだが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

② 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

※ 上記①又は②に該当される方は，

香川大学入試グループ TEL（087）832-1182へご連絡ください。

３．選抜方法

【教育学部】

小論文，面接，口頭試問及び実技検査の総合点により選抜します。

面接では，調査書，推薦書，志望理由書，活動報告を含め，総合的に評価します。

（注）本学が課している試験項目のいずれかを受験していない場合は，本学の合格者とはなりません。

〔１〕 配 点

区 分			小論文	面接・調査書等	口頭試問・実技検査	計
学校教育教員養成課程	幼児教育コース	（ア）幼児教育に関心をもつ者	100	150	口頭試問 100	350
	小学校教育コース	（イ）小学校教育に関心をもつ者	100	150		250
		（ウ）特別支援教育に関心をもつ者	100	150		250
	中学校教育コース	（エ）国語教育に関心をもつ者	100	150	口頭試問 200	450
		（オ）数学教育に関心をもつ者	100	150	口頭試問 200	450
		（カ）理科教育に関心をもつ者	100	150	口頭試問 200	450
		（キ）技術教育に関心をもつ者	100	150	口頭試問 200	450
		（ク）家庭科教育に関心をもつ者	100	150	口頭試問 200	450
		（ケ）音楽教育に関心をもつ者	100	150	実技検査 200	450
		（コ）美術教育に関心をもつ者	100	150	口頭試問 200	450
		（サ）保健体育教育に関心をもつ者	100	150	実技検査 200	450

〔２〕 小論文

小論文は，大学生の資質として求められる論述の能力を評価します。素材は，特定の教科にかたよらず，広く人文・社会・自然・芸術等の分野から選ばれます。なお，評価

に際しては，読解力や表現力などの基礎的能力に重点をおきながら総合的に評価します。

〔３〕 面接・調査書等

面接は，大学生としての資質，創造的な探求心や勉学意欲，人間性，そして，広く教育界での活躍をめざす者としての適性などの観点から行います。評価は，調査書，推薦書，志望理由書，活動報告を含め総合的に行います。

〔４〕 口頭試問・実技検査

口頭試問	区分（ア）「幼児教育に関心をもつ者」に志願する者には，大学が準備した素材を用いて特定の年齢の乳幼児に対する表現力を問う課題（試験当日に指定します。）を含んだ口頭試問を個別に行い，保育実践及び乳幼児発達への関心・理解を問います。口頭試問の前には，一定の準備時間を設けます。なお，持参した資料・メモ等は使用できません。 区分（エ）「国語教育に関心をもつ者」，区分（オ）「数学教育に関心をもつ者」，区分（カ）「理科教育に関心をもつ者」，区分（キ）「技術教育に関心をもつ者」，区分（ク）「家庭科教育に関心をもつ者」及び区分（コ）「美術教育に関心をもつ者」に志願する者には，それぞれの教科の基礎的知識を問う口頭試問を個別に行います。 なお，区分（コ）「美術教育に関心をもつ者」に志願する者は，高等学校又は高等専門学校在籍中に制作した作品又はその作品の写真を，３点以上，事前に送付するか，送付できない場合は試験当日に持参してください。口頭試問は主にその作品について試問します。
実技検査	区分（ケ）「音楽教育に関心をもつ者」に志願する者は，下記の検査項目の（１）からａ～ｃのいずれか１つと，（２）を合わせて計２項目を受験してください。 （１） ａ．ピアノ　任意のソナタの中より第１楽章又は終楽章を演奏する（ただし，緩徐楽章を除く。）。 ｂ．木管楽器　任意の１曲を無伴奏で演奏する。 ｃ．声　楽　アリア又は歌曲より任意の１曲を演奏する（歌曲のみ移調可）。 備考　１．演奏はすべて暗譜によるものとし，繰り返しは省略してください。 ２．木管楽器は，各自持参してください。 ３．声楽を受験する場合は，伴奏譜を入学願書に添えて提出してください。 （２） 旋律聴音
	区分（サ）「保健体育教育に関心をもつ者」に志願する者は，下記の検査項目を受験してください。 一般運動能力テスト （ジグザグ走，シャトルスタミナテスト，立ち５段跳び，長座メディシンボール投げ） 備考　１．十分に運動のできる服装を用意してください。 ２．体育館シューズを持参してください。

【法 学 部】

小論文及び面接（調査書，志望理由書の評価も含みます。）の総合点により選抜します。

ただし，小論文又は面接のいずれか一方を受験していない場合は，本学の合格者とはなりません。

〔１〕 目　的

香川大学法学部は，法律・政治の分野で実社会に貢献できる人材を送り出すため，少人数教育を重視し，ゼミナール形式の授業を４年間一貫して実施しています。そこで，本学部を志望する学生には，活発なディスカッションを通して，現代社会に対する鋭い問題意識を自ら育成し，自己の潜在的な能力を伸ばしていくことが求められます。従来型のペーパーテストでは十分に評価できないそうした資質を持った学生を，グループ・

ディスカッション方式を導入することにより的確に把握することが，この推薦入試を実施する目的です。

〔2〕 配　点

小　論　文	面　　接	計
100	120	220

〔3〕 小論文

設問に対する1,000字程度の論述を行います。問題は，広く社会・政治・法律・人文等の分野から選ばれます。評価の観点は，受験者の論理的思考力，文章表現力，説得力などです。

〔4〕 面　接

面接は，グループ・ディスカッションを評価する方式で行います。グループ・ディスカッションは，ある問題の是非をめぐって議論を戦わせるディベート型ではなく，提示されたテーマについて問題そのものの理解と解決の方策を議論する問題解決型のものです。ディスカッションのテーマは，現代の社会に関するものです。

受験者は，テーマについて40分～60分程度のディスカッションを行います。その際，論理的思考力，説得力，他者の意見を理解し整理する能力，議論を積極的に発展させる能力などが多面的に評価されます。

受験者には，本年度のディスカッションのテーマが事前に送付されます。

【経済学部】

小論文，面接及び調査書（評定平均値は出願要件であり，特記事項のみを評価します。）の総合点により選抜します。

ただし，小論文又は面接のいずれか一方を受験していない場合は，本学の合格者とはなりません。

〔1〕 配　点

小　論　文	面　　接	調　査　書	計
60	60	10	130

〔2〕 小論文

小論文の試験問題は，素材となる資料を提示し，その資料について受験者の論述を求めるという形式を取ります。評価の観点は，資料を的確に理解し分析できているかという点と，自分の考えを他者に伝えるために，文章を論理的に構成し，かつ分かり易く表現しているかという点に置かれます。素材は，経済，社会等に関する分野から選ばれます。

〔3〕 面　接

個人面接とし，所要時間は10分程度とします。志望理由書･推薦書に基づいて質問し，的確な応答をしているか，発言に説得力があり分かり易いか，社会問題について関心があるかなどの観点から評価します。

〔4〕 調査書の特記事項

調査書の特記事項とは，「特別活動の記録」及び「指導上参考となる諸事項」に記載されている事項で，特に評価に値すると認められるものをいいます。文化活動，スポーツ活動，生徒会活動，クラブ活動，海外留学体験，ボランティア活動，英語検定，簿記検定，漢字検定などにおいて特に顕著な実績を挙げているものを評価します。なお，文化活動及びスポーツ活動については，主催団体名と個人種目か団体種目かの別を明記してください。また，検定試験については，主催団体名を明記してください。評価にあたっては，最もよい一項目のみを対象とし，複数の項目を加算する方式は採りません。

なお，上記の特記事項の内容を一覧にした「資格及び活動歴調査書」の提出も併せて求めます。

４．学力検査等の日時及び場所

〔１〕 学力検査等の日時

学部＼月日	11月17日（土）			
経済学部	区　分	小　論　文		面　　接
	時　間	9:30～11:00		12:00～

学部＼月日	11月23日（金・祝）			
教育学部	区　分	小　論　文		面接，口頭試問・実技検査
	時　間	9:30～11:00		12:00～
法 学 部	区　分	小　論　文		面　　接
	時　間	9:30～11:00		12:00～

（注） 志願者が多数の場合は，経済学部にあっては11月18日（日）に，教育学部及び法学部にあっては11月24日（土）にも面接等を実施します。なお，該当者については，あらかじめ通知します。

〔２〕 学力検査等の場所

学力検査等は，それぞれの志望学部で行います。

教 育 学 部（高松市幸町１番１号）

法　学　部（高松市幸町２番１号）

経 済 学 部（高松市幸町２番１号）

※　検査場へ自動車での入構はできません。

〔３〕 受験上の注意事項

（１） **試験当日は，各自でダウンロードのうえ印刷した「受験票」を必ず持参してください。なお，「受験票」は，入学試験個人成績等開示申請の際に必要ですので，大切に保管しておいてください。**

（２） 受験心得

ア　各時限とも15分以上遅刻した場合は受験できませんので，選択した教科・科目の検査時間をよく確認しておいてください。

ただし，経済学部における面接については，11時50分までに面接控室に集合してください。

イ　机の上には，筆記用具，消しゴム，鉛筆削り（小型で手動のもの），時計（計時機能だけのもの），メガネ，ハンカチ，ティッシュペーパー（袋から取り出したもの），目薬以外の携行品を置いてはいけません。

ウ　携帯電話，スマートフォン等音の出る機器を所持している場合は，電源を切っておいてください。

エ　不正行為のあった場合は，直ちに退場してもらいます。

オ　学力検査等についての詳細は，検査場に掲示します。

５．合格者発表

〔１〕 合格者の発表は，下記日時に各学部内掲示板でそれぞれ行うとともに，合格者には合格通知書を送付します。

また，推薦のあった学校長へは，選抜結果について通知します。

なお，電話等による合否の問い合わせには応じません。

学　部　等	日　　時
教　育　学　部	平成30年12月7日（金）　午前９時（予定）
法　　学　　部	
経　済　学　部	

本学のホームページ上においても，合格者受験番号を掲載します（同日午前10時予定）。

香川大学ホームページ　https://www.kagawa-u.ac.jp/

（注）　ホームページ掲載は，本学が情報提供の一環として行うものであり，公式の合格者発表は香川大学各学部内掲示板，合格通知書にて行います。

〔２〕 合格者は，平成30年12月14日（金）までに推薦した学校長を経由して必ず「入学確約書（所定）」を各学部へ提出してください。

６．入学手続

合格者は，入学手続期限までに入学手続を完了してください。

入学手続書類は，「簡易書留・速達郵便」とし，入学手続期限（必着）までに教育･学生支援室学務グループへ送付してください。

所定の期限までに入学手続を完了しない場合には，入学辞退者として取り扱います。

なお，入学手続に関しての詳細は，合格通知書送付時に通知します。

〔１〕 入学手続期限

平成31年２月19日（火）17時まで（必着）

〔２〕 入学手続に必要なもの

入学手続に必要なものは，次のとおりです。

① 本学所定の誓約書　１部

② 各学部に必要な書類

③ 納付金　　入学料　　282,000円（予定）

授業料（前期分）　267,900円（予定）

（年　額）　535,800円（予定）

なお，入学時及び在学中に納付金が改定された場合には，改定時から新たな納付金額が適用されます。

（注） １．前期分の授業料については，平成31年４月１日から平成31年５月31日までの間に納付してください。

また，希望により，前期分の納付の際に後期分も合わせて納付することができます。

２．払込済の入学料は，次の場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

① 入学手続を行わなかった場合

② 入学料を誤って二重に払い込んだ場合

３．入学料・授業料の納付が困難な学生のために，免除や徴収猶予の制度があります。入学手続書類送付から手続までの期間が短いため，申請希望者は香川大学ホームページ（https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/tuition-info/16198/）で事前に必要書類をご確認ください。

４．入学手続を完了した後，何らかの事情で入学することができなくなった場合は，速やかに入学辞退の手続を行ってください。所定の入学辞退の手続を行わない場合は，平成31年４月１日付けで入学したこととなり，授業料の債務（前期分）が発生しますのでご注意ください。

〔３〕 入学手続書類送付先

〒760-8521

高松市幸町１番１号

香川大学教育・学生支援室学務グループ

７．その他の注意事項

〔１〕 推薦入試の合格者は，推薦入試の趣旨からみて，入学手続を行い入学するのが当然ですが，特別の事情により，当該志願者の推薦を行った学校長から，平成31年２月19日

（火）17時までに「推薦入試入学辞退願（所定）」を合格した学部へ提出し，その許可を得た場合に限り，入学辞退が認められます。

合格者は，入学又は入学辞退のいずれの手続も行わないままとすることのないよう注意してください。

定められた推薦入試入学辞退手続により入学辞退を許可された場合を除いては，本学及び他の国公立大学･学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学･学部を除く。）の合格者とはなりません。

※公立大学協会ホームページ（https://www.kodaikyo.org/nyushi）参照

〔2〕【教育学部】

推薦入試によって入学した者は，入学時の区分に対応するコース・領域を選択するものとします。

課程・コース		区　　分	対応するコース・領域	
学校教育教員養成課程	幼児教育コース	（ア）幼児教育に関心をもつ者	幼児教育コース	
	小学校教育コース	（イ）小学校教育に関心をもつ者	小学校教育コース	教育領域，心理領域，生活･総合領域，国語領域，社会領域，数学領域，理科領域，音楽領域，美術領域，保健体育領域，技術領域，家庭領域，英語領域
		（ウ）特別支援教育に関心をもつ者		特別支援教育領域
	中学校教育コース	（エ）国語教育に関心をもつ者	中学校教育コース	国語領域
		（オ）数学教育に関心をもつ者		数学領域
		（カ）理科教育に関心をもつ者		理科領域
		（キ）技術教育に関心をもつ者		技術領域
		（ク）家庭科教育に関心をもつ者		家庭領域
		（ケ）音楽教育に関心をもつ者		音楽領域
		（コ）美術教育に関心をもつ者		美術領域
		（サ）保健体育教育に関心をもつ者		保健体育領域

8．入試情報の開示について

〔1〕 入学者選抜試験における個人成績等の開示

（1） 開示内容

試験成績の開示を希望する受験者には，本人の申請により，総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点並びに総合順位を通知します。その際には，受験した学部・学科等及び教育学部学校教育教員養成課程の区分（イ）における合格者の総合点の最高点及び最低点についても併せて通知します。

ただし，教育学部学校教育教員養成課程の区分（ア），（ウ）から（サ）及び合格者が10人に満たない学部・学科等の受験者には，総合点及び募集要項に記載の配点表に則した項目の得点のみを通知します。

平成31年度入学者選抜試験の成績の開示を希望する者は，次のとおり申請してください。

（２） 申請方法

下記①～③の書類を同封し，郵送（簡易書留）にて申請してください。郵送以外での申請は認められませんのでご注意ください。

① 本学所定の「入学試験個人成績等開示申請書」

（注） 申請書の様式は，本学ホームページ（https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/）からダウンロードしてください。

② 本学の受験票

受験票を添付できない場合は，運転免許証等のコピーを添付してください。

なお，提出された受験票等は，入学試験個人成績等通知時に返却します。

③ 返信用封筒（長形３号〈約12cm×23.5cm〉の封筒に，本人の住所，氏名及び郵便番号を明記し，402円分（注）の郵便切手を貼付したもの）

（注） 定形50gまでの簡易書留料金。郵便料金が改定される場合がありますので，申請前に本学ホームページ等で料金を確認してください。

（３） 申請書受理期間

平成31年４月12日（金）から平成31年５月10日（金）まで（必着）

（４） 申請先

〒760-8521 高松市幸町１番１号 香川大学入試グループ TEL（087）832-1182

（５） 申請者に対する開示時期

平成31年６月中旬ごろに郵送（簡易書留）にて本人に通知します。

（６） その他

開示に要する手数料は，無料とします。ただし，郵送料は申請者の負担とします。

〔２〕 入試問題の閲覧

（１） 本学入試問題については，香川大学広報室において閲覧できます。

閲覧時間は，９時から17時までです（土曜日，日曜日，祝日，８月13日～17日及び12月29日～１月３日を除く。）。

○問い合わせ先：香川大学広報室 TEL（087）832-1027

（２） 情報提供の一環として，本学ホームページ上においても，入試問題を公表します（原則として過去１年分のみ）。なお，著作権許諾の関係により一部公表できない場合もあります。

○公表予定期間

平成31年７月から約１年間（著作権許諾の関係で多少前後します。）

香川大学ホームページ https://www.kagawa-u.ac.jp/

９．障害を有する入学志願者等との事前相談について

障害を有する等，受験上及び修学上の配慮を必要とする可能性がある入学志願者は，出願に先立ち，あらかじめ本学と相談してください。

なお，相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので，出願前のできるだ

け早い時期に，相談してください。

特に，下表に相当する障害がある者については，申出がなかった場合，受験の際，障害等の状態に応じた対応ができなくなる場合もありますので十分注意してください。下表から判断できない場合は，お問い合わせください。

区　分	障　害　の　程　度
視覚障害	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち，拡大鏡等の使用によっても通常の文字，図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち，補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	・肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行，筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの ・肢体不自由の状態が上記に掲げる程度に達しないもののうち，常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病　弱	・慢性の呼吸器疾患，腎臓疾患及び神経疾患，悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの ・身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ　の　他	上記以外で，受験上，修学上特別の配慮を必要とするもの （例）発達障害（ADHD，高機能自閉症等），パニック障害，頻尿

〔1〕相談の方法

申請書（本学所定又は本学が必要とする内容が記されたもの，健康診断書等必要書類添付）を提出することとし，必要な場合は，本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談等を行います。

〔2〕問い合わせ先

香川大学入試グループ　〒760-8521　高松市幸町１番１号　TEL（087）832-1182

10. 個人情報の取扱いについて

1．出願書類に記載された個人情報（氏名，生年月日，性別その他の個人情報）は，入学者選抜，合格通知及び入学手続を行うために利用します。また同個人情報は，合格者の入学後の教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金申請等），授業料及び教育研究活動の支援と本学の発展のための活動に関する業務を行う目的をもって本学が管理します。

2．入学者選抜における個人成績は，入学者選抜の他，調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析，各種統計資料作成）及び合格者の入学後の教務・学生支援関係業務にのみ使用し，本学の関係教職員以外への提供は行いません。また，調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

3．国公立大学の合格決定業務を円滑に行うため（追加合格決定業務を含む。），合格者の情報（氏名及び入学手続状況）は，独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学へ送達されます。

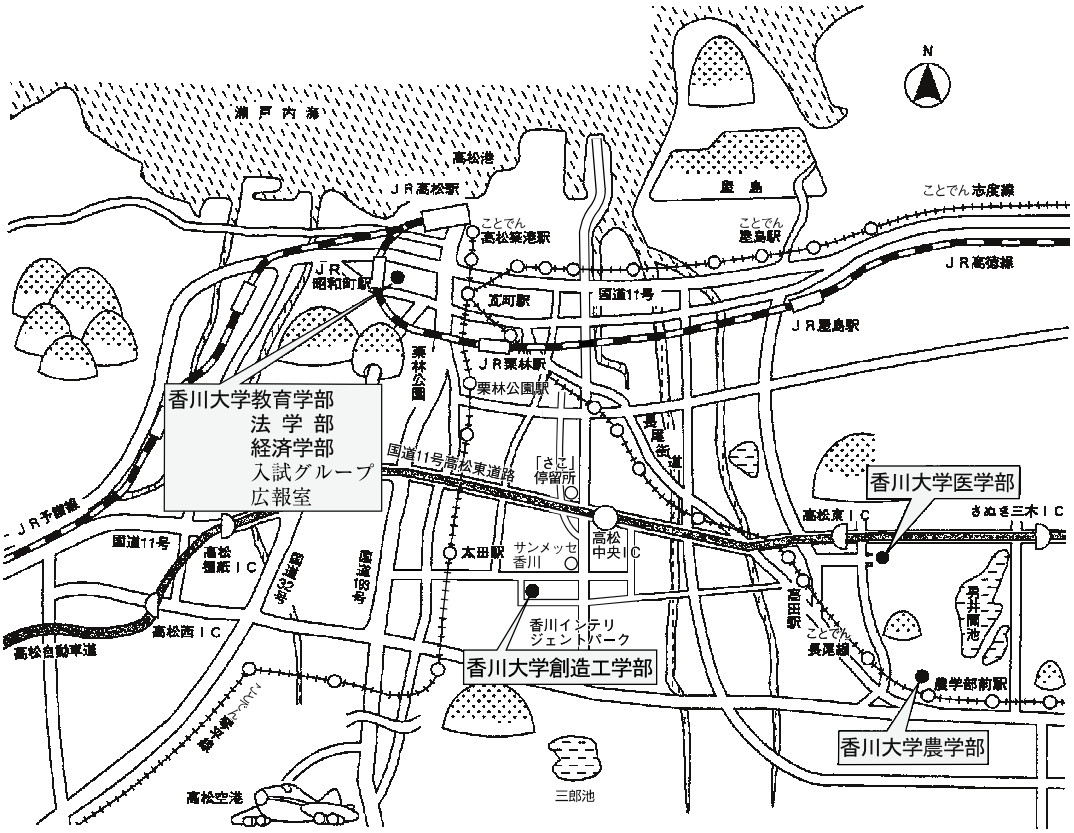
４．提出された出願書類の個人情報を電算処理するため，当該電算処理に係る業務を個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で，外部の事業者に委託することがあります。

11．推薦入試Ⅰに関する照会

推薦入試Ⅰに関する照会は，下記あてに行ってください。

香川大学入試グループ	〒760-8521	高松市幸町１番１号 TEL（087）832-1182
香川大学教育学部学務係	〒760-8522	高松市幸町１番１号 TEL（087）832-1428
香川大学法学部・経済学部学務第一係（法学部担当）	〒760-8523	高松市幸町２番１号 TEL（087）832-1806
香川大学法学部・経済学部学務第二係（経済学部担当）	〒760-8523	高松市幸町２番１号 TEL（087）832-1813

香川大学検査場案内図



教育学部･法学部･経済学部・入試グループ・広報室

JR	高徳線「高松駅」⟶「昭和町駅」下車　徒歩５分（東へ250m）
バス	JR高松駅発（高松駅前①②番のりば） ことでんバス　11下笠居線・昭和町経由便 「高松駅」⟶「幸　町」下車　徒歩２～３分（西へ150m） ことでんバス　13下笠居線・宮脇町経由便又は15香西線・宮脇町経由便 「高松駅」⟶「宮脇町」下車　徒歩２～３分（北へ150m） ことでんバス　まちなかループバス　1東廻り　2西廻り 「高松駅」⟶「香川大学教育学部前」下車すぐ 「香川大学法学部・経済学部前」下車すぐ 高松空港発 空港連絡バス⟶「中新町」又は「県庁通り・中央公園前」下車　徒歩10分～15分（西へ750m）
タクシー	JR高松駅⟶香川大学　約10分　約800円

医　学　部

電　車	ことでん長尾線「ことでん高松築港駅」⟶「高田駅」下車　バス５分　又は　徒歩25分（東へ1.5km）
バス	JR高松駅発（高松駅前⑦番のりば） ことでんバス　75高松医療センター・大学病院線 「高松駅」⟶「大学病院」下車　徒歩１分（北へ50m）
タクシー	JR高松駅⟶香川大学医学部　約30分　約4,000円

創造工学部

電　車	ことでん琴平線「ことでん高松築港駅」⟶「太田駅」下車　バス11分
バス	JR高松駅発（高松駅前⑧番のりば） ことでんバス　65川島線・レインボー通り経由便 「高松駅」⟶「香川大学創造工学部前」下車　徒歩１分（南へ50m） ことでんバス　61川島線・サンメッセ香川経由便 「高松駅」⟶「サンメッセ香川」下車　徒歩10分（西へ500m）
高速バス	高速バス「高松中央インター南」下車　北西へ徒歩３分（200m）　又は ↓　「高松中央インターバスターミナル」下車　西へ徒歩５分（380m） ことでんバス　61川島線・サンメッセ香川経由便 63西植田線 「さこ」⟶「サンメッセ香川」下車　徒歩10分（500m） ※徒歩の場合，「高松中央インター南」から創造工学部まで約25分（約1.8km） 「高松中央インターバスターミナル」から創造工学部まで約30分（約2.0km）
タクシー	JR高松駅⟶香川大学創造工学部　約30分　約3,500円

農　学　部

電　車	ことでん長尾線「ことでん高松築港駅」⟶「農学部前駅」下車　徒歩２分（北へ100m）
バス	大川バス　引田線（高松駅前⑧番のりば）「高松駅」⟶「農学部前」下車　徒歩５分（北へ250m）
タクシー	JR高松駅⟶香川大学農学部　約40分　約4,400円

（注）電車，バス等の運行時刻については，受験者各自で確認してください。また，バス路線等については，変更になる場合もあるので注意してください。

入 学 試 験 等 に 関 す る 照 会 先

香川大学入試グループ	ＴＥＬ（０８７）８３２－１１８２ 〒760-8521　高松市幸町１番１号
香川大学教育学部学務係	ＴＥＬ（０８７）８３２－１４２８ 〒760-8522　高松市幸町１番１号
香川大学法学部・経済学部学務第一係 （法学部担当）	ＴＥＬ（０８７）８３２－１８０６ 〒760-8523　高松市幸町２番１号
香川大学法学部・経済学部学務第二係 （経済学部担当）	ＴＥＬ（０８７）８３２－１８１３ 〒760-8523　高松市幸町２番１号

香川大学ホームページ

https://www.kagawa-u.ac.jp/

インターネット出願サイト

https://portal.postanet.jp/shikoku/entry

インターネット出願の操作方法に関する照会先

インターネット出願専用コールセンター

ＴＥＬ（０７５）２２３－０３１０

※受付期間　平成30年11月１日（木）～11月８日（木）　※土日を除く
9:00～17:00